

気密天井点検口 **ハイハッチ AHT**

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。  
また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明



**注意**

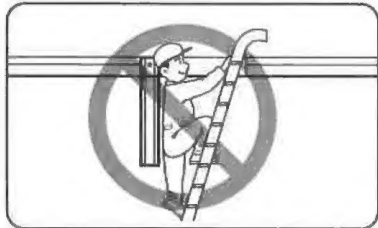
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性がある内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



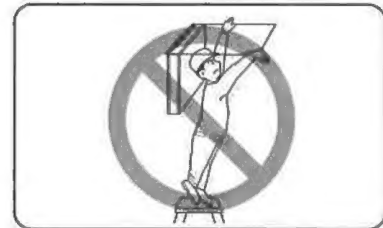
この記号はやってはいけないことを告げるものです。

ご利用の前に

**注意** 次のような使い方をしますと点検口が落下する恐れがあり危険ですので絶対におやめください。



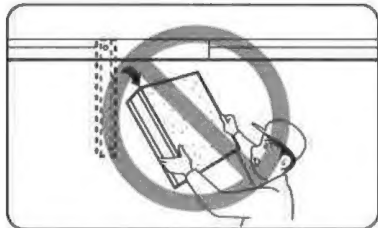
**1** 点検口にはしごを立てかけて使用しないでください。



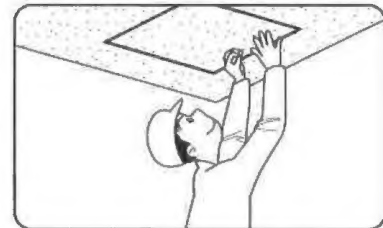
**2** 点検口に手をかけないでください。



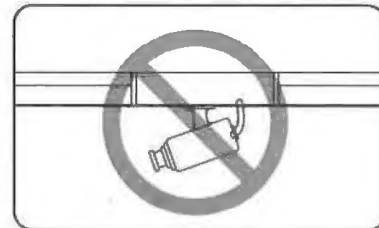
**3** 点検口にのらないでください。



**4** 点検口をはずさないでください。万一内蓋をはずし、元に戻すときは軸受けにしっかりとめ込んでください。



**5** 点検口内蓋を開けたままでその場を離れないでください。また施錠はそのたびごとに、確実にしておこなってください。



**6** 点検口には重量物（カメラ、スピーカー等）を取付けないでください。

**7** 内蓋は重いので片手で開閉しないでください。必ず両手で押えて錠を回してください。

気密天井点検口 **ハイハッチ AHT**

安全上のご注意

- 本製品を安全に使用していただくため、本書をよくお読みのうえ正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明



**注意**

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。



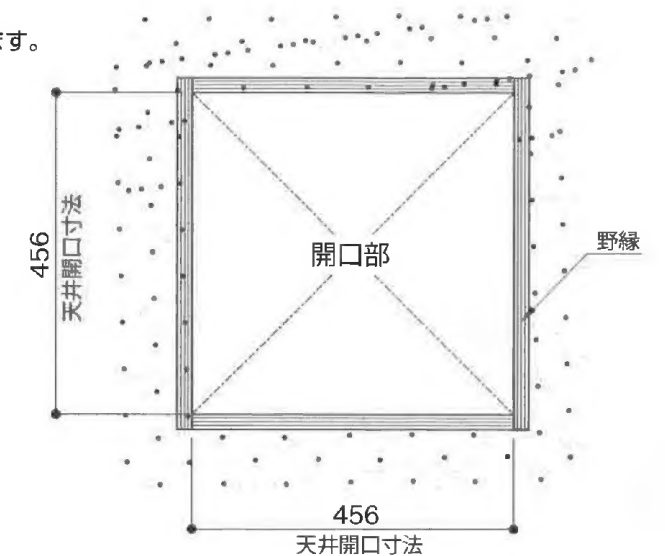
**お願い**

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

施工手順

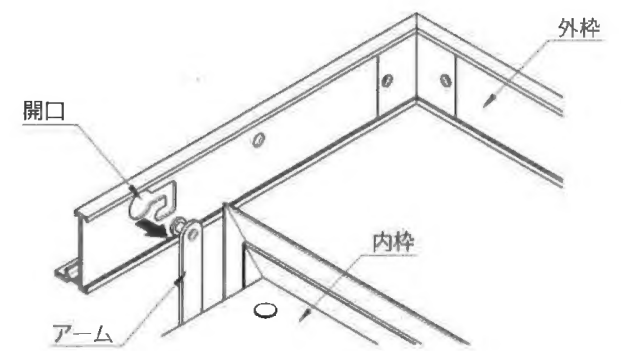
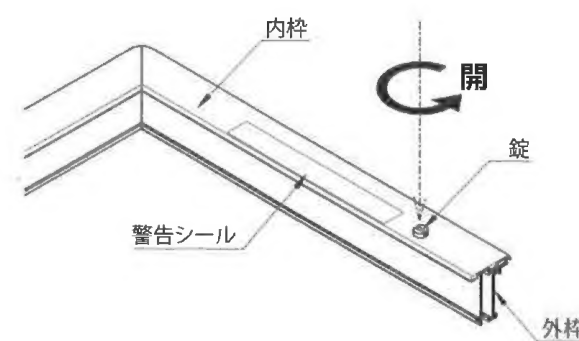
**1 天井の施工**

- ① 天井点検口取付け用の野縁を図に従って設置します。
- ② 天井材を野縁に沿って□456で開口します。



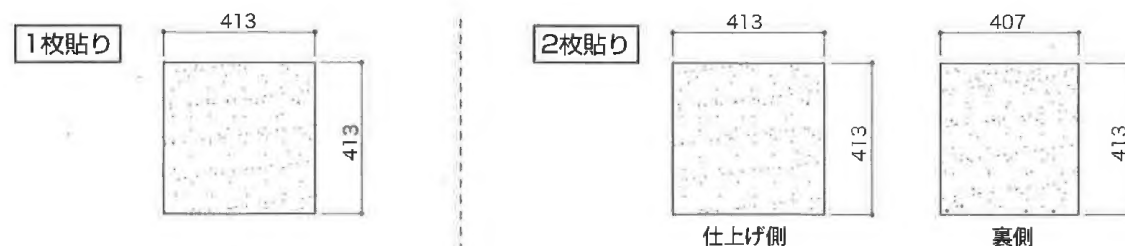
**2 内枠の取外し方法**

- ① 錠部をコイン等で開方向に回して内枠を開けます。
- ② 下図のように開口部からアームを外し外枠から内枠を外します。

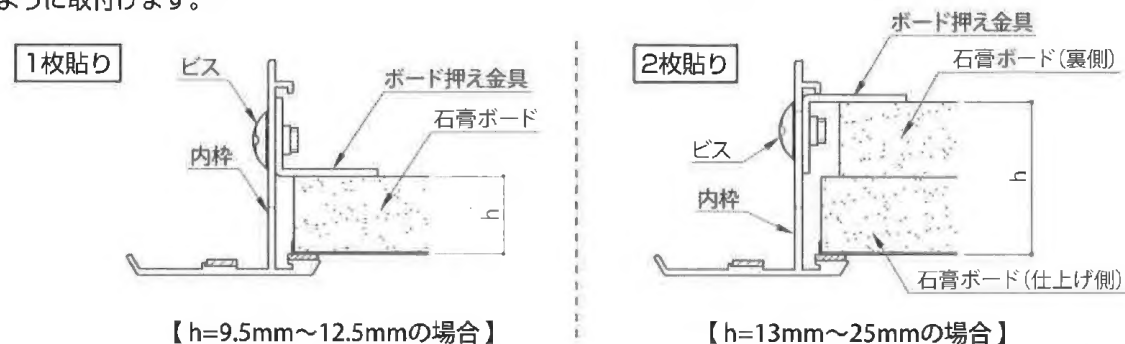


### 3 内蓋の製作

- ① 石膏ボードを□413で切断し、クロスを石膏ボードの小口が見えなくなるよう折り込んで貼りあげます。  
※2枚貼りの場合は仕上げ側を□413、裏側を□407×413の2種類準備します。



- ② 石膏ボードを内枠にはめ込み、同梱しているボード押さえ金具とビス4個を使用し、内枠の長穴に下图のように取付けます。



#### ⚠ 注意



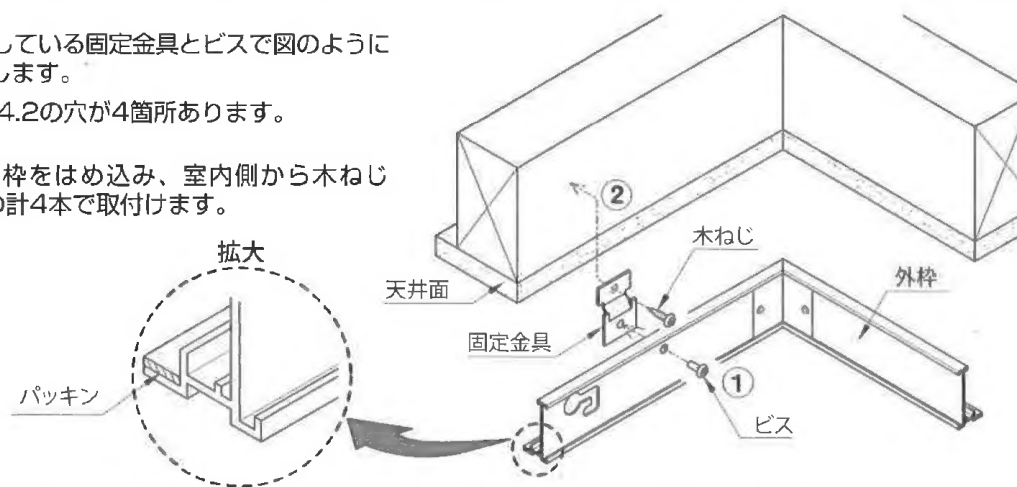
必ず4箇所で石膏ボードと内枠を取付けてください。

### 4 外枠の取付け方法

- ① 外枠に同梱している固定金具とビスで図のように4箇所固定します。

※外枠にφ4.2の穴が4箇所あります。

- ② 開口部に外枠をはめ込み、室内側から木ねじ2本×2辺の計4本で取付けます。



#### ⚠ 注意



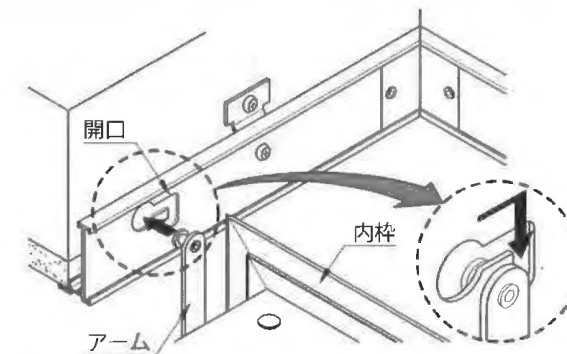
4周のパッキンが天井材に強く押されるように外枠を取付けてください。



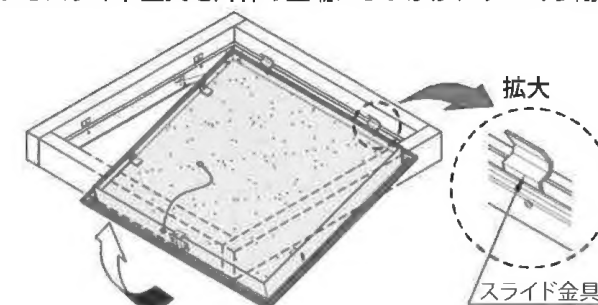
開口が大きすぎた場合、木ねじを締め付け過ぎると枠が曲がってしまい、気密性能が低下する場合があります。枠が曲がらないように正確に開口してください。

### 5 内蓋の取付け方法

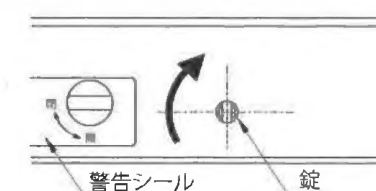
- ① 外枠の開口部にアームを差し込んだあと、アームをずらしてください。



- ② 内蓋に付いているスライド金具を外枠の上端にひっかけ、ゆっくり閉じます。

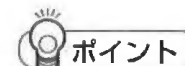


- ③ 錠部をコイン等で閉方向に回して内蓋を収納します。



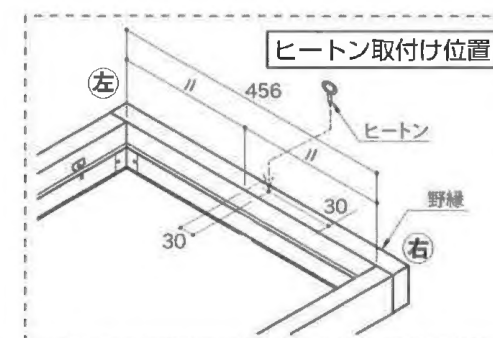
### 6 落下防止ワイヤーの取付け方法

- ① 内蓋の落下防止ワイヤーが付いている辺側の野縁に同梱のヒートンを取付けます。

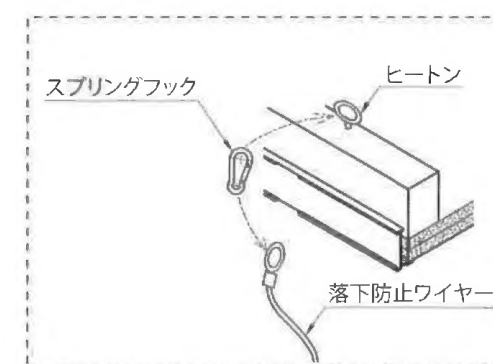


#### ポイント

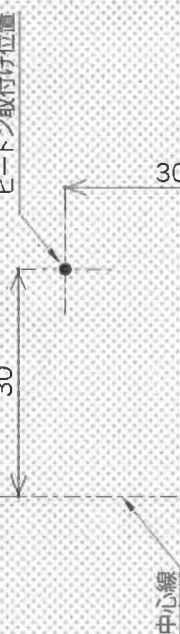
位置決めに本紙右側の型紙を利用し、木下地中心と図の中心線に合わせて取付け位置に印を付けてください。



- ② 落下防止ワイヤーとヒートンを同梱のスプリングフックで繋ぎます。



右



左

ヒートン取付け型紙